

ホストタウン登録の申請期限について

- 2016年1月に登録を開始してから、ホストタウン登録数は453件、自治体数525、国・地域数184にのぼっている。2019年3月の大会延期決定以降も、38自治体が新たに登録。
- 東京オリンピックの開会を本年7月23日、パラリンピックの開会を8月24日に控える一方、大会の出場権の決定が6月以降となる競技もあり、ホストタウンを目指す自治体においても選手団の受け入れの調整が同時期まで続くことが想定される。
- こうした状況を踏まえ、ホストタウンの申請は、オリンピック競技を受け入れるものは6月末、パラリンピック競技を受け入れるものは7月末まで受け付けることとする。申請を受け付け次第、速やかに審査を行い、登録（遅くともそれぞれの開会式までに登録）を行うこととする。